

平成22年度 事業報告



玉野総合医療専門学校

21世紀の医療・保健・福祉のスペシャリストを育成します。



「学・術・道」の校是のもと
21世紀社会の医療・保健・福祉・介護のニーズに応えられる
専門職種育成を目指して、国家試験の全員合格を目標に全学を
挙げて取り組みます。

本年度も引き続き教育支援の一環として基礎学力の向上、動機付けのためのリメディアル教育を取り入れます。

地元根付いた学校を目指し地域（玉野市）との連携を深め、進めます。

入学定員確保のため教職員一丸となって広報・宣伝活動に取り組みます。

玉野総合医療専門学校 校長 高井 研一

教学環境の整備

■教育支援の実施

新入生の学力を把握するために4月に学力検査を実施し、基礎学力向上のために副校長および教務主任を中心として、リメディアル教育を実施し、1年前期に特別授業を行いました。

■新入生宿泊研修の充実

平成22年度も新入生合同宿泊研修の内容を充実させ、学科を超えた交流を行い、コミュニケーション能力および仲間意識を強め連帯感を持たせる目的として行いました。

■国際交流・海外研修の実施

国際交流において海外の教育交流提携校からの研修生を受入れ、学生主導による交流を図り国際理解・協力的一端を経験させました。

また、異なった環境での医療・福祉を推進しているアメリカ（提携校）においてその技術・環境に触れることにより国際感覚をもった医療・福祉の人材の育成を目指し、海外研修を行いました。

■教育・進路懇談会の実施

平成20年度から「教育進路懇談会」を実施していますが、今年度も内容をより充実させ、学年ごとに内容を見直し、学校と保護者の間で連絡が密に取れるように複数日で実施しました。

■健康管理室の設置

在学生には、様々な悩み等を抱えた学生がおり、カウンセリング等を充実させるために、健康管理室を設置し、保健室の機能を強化しました。

学内環境整備

■スクールバスの運行維持

通学学生の増加に伴い、平成20年度から岡山～本校、平成21年度から倉敷～茶屋町駅～本校スクールバスを維持し、通学環境の整備を行い、今年度も昨年同様に運行しました。

■中庭の整備

4学科の学生が交流できる場所として中庭の環境美化を行いました。

平成23年度以降に向けて

■介護福祉学科の改編（24年度計画）

「介護福祉士」の国家資格について、現在までは養成校の課程修了により国家試験が免除されていましたが、平成24年度より国家試験の受験が必要となるため、適応したカリキュラムに変更する予定です。

また、平成24年度以降、実務経験者が国家試験を受験する際、受験資格として3年以上介護等の業務に従事した者であって厚生労働大臣の指定した養成施設等において6ヶ月（600時間）以上の介護福祉士として必要な知識及び技能を修得していることが条件になります。実務者が国家試験を受けるための養成施設等の認可が受けられるよう、専攻科等の設置を検討します。

地域との連携等

■教育協定の締結

玉野市内等の高校と教育協定を締結することで高校との連携を図り、地域に根付いた専門学校を目指します。今年度は、市内中学校2校と市内の高等学校1校で福祉の授業を実施しました。

■公開講座の充実

本校では、毎年公開講座を実施していますが、平成21年度から玉野生涯学習センターとの連携により、玉野市民等に対して保健・医療・福祉分野の情報を幅広く積極的に提供します。今年度は、8月に実施しました。

■玉野市内の行事への参加

玉野市で開催される「たまの港フェスティバル（5月）」「かつからか祭り（8月）」等の行事に学生および教員が積極的に参加しました。

また、10月に開催した学校祭「優勇祭」に市民団体等の参加を呼びかけた結果、多くの市民に来校していただきました。

学生募集

■指定校の見直し

平成22年度入試から、全学科で指定校入試の指定校を見直しました。（県内推薦入試を推薦入試（併願）とするため岡山県内及び山陰の高等学校を中心に見直しました。）

■推薦入試（併願）の見直し

平成23年度入試から推薦入試（併願）Ⅰ期を11月に実施、推薦入試（併願）Ⅱ期を12月（県内入試から変更）に実施しました。

■職業訓練生委託事業の実施（介護福祉学科）

雇用対策の一環として平成22度も引き続き岡山県が実施する職業訓練事業（介護福祉士養成）の受け入れ先となり、介護福祉学科へ訓練生を受け入れました。

■緊急雇用創出基金事業による介護福祉士養成プログラム等の受入（介護福祉学科）

岡山県及び倉敷市が実施する緊急雇用創出基金事業の介護福祉士の受入を実施しました。

■教育協定の締結

玉野市内及び近隣の高等学校と教育協定を結ぶべく積極的な交流に努めました。

■入学金減免制度実施（専願学生確保のため）

- ・指定校で合格した学生の入学金減免制度を実施しました。
- ・玉野市内の高等学校からの合格（専願）した学生への入学金減免制度を実施しました。

■スクールバス運行の維持

平成20年10月から岡山駅西口～本校間、平成21年11月から倉敷駅～茶屋町駅～本校間を

運行しています。学生に非常に好評であり、平成22年度入試においても効果がありました。また、岡山市内・倉敷市内・玉野市内においても本校をアピールすることができました。



引き続き、動く看板として運行を維持しました。

■学校案内ビデオ（DVD）の一部変更作成

本校の紹介は、平成21年度から紙ベースのパンフレットと、動画（DVD）等を取り入れることにより受験生に本校の魅力を伝えることが出来ました。平成22年度は、内容等を一部変更し、より魅力的なDVDを作成しました。

■オープンキャンパスの充実

平成21年度オープンキャンパスの開催日数、及び内容を充実させ高校生に対して魅力あるイベントにしました。

また、山陰方面からの受験者が増加したため、平成22年度も引き続き送迎のためのバスを運行し好評を得ました。

■テレビCM等の実施

オープンキャンパスの周知及び専願制入試学生確保のため5月から8月の期間集中的にテレビCM等を実施しました。

また、本校の認知度を上げるため、茶屋町駅・児島駅・倉敷駅・西大寺駅に設置している看板を維持しました。

就職活動支援

■保健看護学科

就職担当教員による県内全域の主たる病院施設等への訪問、及び既卒者による各自の就職先の紹介、卒業前と就職後の各自の意識の違いなどに関する意見交換会を開催しました。

■介護福祉学科

就職担当教員による県内施設への求人状況の問い合わせを行いました。

■理学療法学科・作業療法学科

就職担当教員による県内外の本校実習施設及び病院施設等への問い合わせを行いました。

人事について

■新校長就任

岡田茂校長の任期満了に伴い、新たに高井研一氏が玉野総合医療専門学校校長に就任しました。

主な行事予定

4月 5日	入学式
4月 6日	前期講義開始
7月26日～ 8月 6日	前期試験期間
8月 7日～ 9月 5日	夏期休業
9月27日	後期講義開始
10月23日～10月24日	学校祭
12月24日～ 1月 5日	冬季休業
1月20日～ 2月 4日	後期試験期間
3月10日	卒業式
3月22日～ 3月31日	学年末休業

学生・教職員数

■在籍学生数

(平成22年5月1日現在)

課程・学科名		入学定員	入学者数	収容定員	在学者数
医療専門課程	保健看護学科	40	49	160	136
	理学療法学科	40	45	160	166
	作業療法学科	40	25	160	109
	計	120	119	480	411
教育・社会福祉 専門課程	介護福祉学科	40	38	80	57
	計	40	38	80	57
合 計		160	157	560	468

(単位:人)

■卒業生数等一覧

(平成22年度)

区分	卒業生	就職希望者 A	就職者 B	就職率 B/A	進学者	退学者・ 除籍者	休学者	留年者 ※
玉野総合医療専門学校	88	88	69	78%	0	33	10	39

※ 修業年限を超えて在籍している学生数(平成23年4月1日現在)

(単位:人)

主な就職先	岡山大学病院、倉敷中央病院、心臓病センター榊原病院、 岡山済生会病院、独立行政法人国立病院機構岡山医療センター	他
-------	--	---

■教職員数

(平成22年5月1日現在)

校長	副校長	教員	教員 計
1	2	29	32

事務職員
7

(単位:人)

財務関係

■消費収支

(単位:千円)

科目	年度	22年度 決算額	前年度 決算額
学納金収入		484,502	476,042
補助金収入		28,038	26,681
その他収入		23,724	14,090
帰属収入合計		536,264	516,813
基本金組入額合計		△ 320	△ 794
消費収入の部合計		535,944	516,019
人件費		360,224	344,107
教育研究経費		168,462	194,475
管理経費		37,364	38,818
その他支出		535	55
消費支出の部合計		566,585	577,455

■施設設備整備計画(抜粋)

(単位:千円)

事業名	金額
健康管理室改修工事	1,100
コンピュータ室のパソコンリニューアル	4,100